

会議録

令和5年1月25日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和4年度第6回定例会
開催日時	令和4年10月19日(水) 18時30分から19時30分まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：西原みどり(会長)、ギログリー江美(副会長)、荒井茂、谷関幸子、小須田厚子、海老澤裕恵、石川健、青木美紀子、渡部國夫、小沼純子、荒井容子、高井正 職員：福所館長、市川事業係長(柳沢)、山本分館長(田無)、國府方館長補佐(芝久保分館長)、三城分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、星野事業係主査
欠席者	三沢英俊、中嶋太
議題	1 審議事項 (1) 令和4年度第4回定例会会議録(案)について(資料1) (2) 令和4年度第5回定例会会議録(案)について (3) 令和3年度公民館事業評価について(資料2) 2 主催事業について (1) 令和4年度公民館主催事業報告について(資料3) (2) 令和4年度公民館主催事業計画について(資料4) 3 報告事項 (1) 行政報告 (2) 公民館だより編集室報告 (3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告 4 事務連絡及び情報交換 (1) 学習支援保育について (2) 公民館運営審議会第1回研修会について (3) 東京都公民館連絡協議会第1回研修会について (4) 令和4年度第7回定例会の開催について (5) その他
会議資料の名称	【配布資料】 資料1 令和4年度第4回定例会会議録(案) 資料2 令和3年度西東京市公民館事業評価表(案) 資料3 令和4年度公民館主催事業報告書 資料4 令和4年度公民館主催事業計画書
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり(2名) <input type="checkbox"/> なし
会議内容	
1 審議事項 (1) 令和4年度第4回定例会会議録(案)について(資料1) ●令和4年度第4回定例会会議録(案)について承認 (2) 令和4年度第5回定例会会議録(案)について ●令和4年度第5回定例会会議録(案)については、各自確認をし、1週間以内をめぐり修正意見を公民館に送ることとする。	

(3) 令和3年度西東京市公民館事業評価表(案)(資料2)

- 令和3年度西東京市公民館事業評価表・二次評価(案)について、付帯意見を添付した上で承認。

2 主催事業について

(1) 令和4年度公民館主催事業報告について(資料3)

○A委員

夏休み小学生親子講座「落合川の観察会と壁面水族館」(田無)について、「8月開催で8月1日号の公民館だよりで告知したが、各家庭が夏休みの計画を立てた後なタイミングとなり、…参加者集めに苦労した」とあるが、8月開催の事業を公民館だより7月1日号で告知することはできないのか。

○事業係長

5月開催の公運審定例会に事業計画書を提出すれば、公民館だより7月1日号に募集記事を掲載することは可能。

○B委員

夏休み小学生親子講座(田無)について、私も受講者が作成した壁面水族館を見たが、子どもたちが、自分もかかわってつくった水族館だと思うことに意味がある。今回のような講座の学びを館の装飾という形で発表する、事業と装飾をつなげる取り組みを今後も続けてほしい。

○C委員

夏休み小学生親子講座(田無)について、いくつか新聞社の取材も受けたと聞いているが、そのことについて伺いたい。

人権講座「子どもの権利を考える～西東京市子ども条例すごろくをつくろう～」(保谷駅前)について、中身が充実していたことが報告されている。特に、すごろくをつくるという取り組みに子どもたちが楽しく参加していることがわかる。西東京市子ども条例が大人にもあまり知られていない中、すごろくづくりという若い人たちからの発信がある取り組みを評価したい。この取り組みを丁寧に広げていってほしい。人権教育が公民館から広がっていったらと思う。

○分館長(田無)

夏休み小学生親子講座(田無)について、参加者募集に苦労していたので、講座実施前に報道各社へ講座のお知らせをし、壁面水族館完成後に再度、各社へそのお知らせをした。その結果、タウン通信をはじめ東京新聞、読売新聞に掲載された。

○D委員

夏休み小学生親子講座(田無)について、参加者の評価欄について、個々の感想の後に「魚とりや魚が好きな小4男子」と参加者の背景が分かるような記載をする工夫がとてもよかった。

○E委員

思春期の子どもに向き合うための講座「アドラー心理学から学ぶ 勇気づけのコミュニケーション」(ひばりが丘)について、参加者の感想に「先生はおだやかで、お母さんは頑張っていると毎回ほめていただく時に涙がでそうになります」とあるが、親もほめられるとうれしい。講師が親を勇気づける言葉をかけることで親を励まし、それが子育てに反映するという効果があり、いい企画である。

○事業係長

参加者を全肯定してくれて包み込んでくれるような講師で、その心地よさが振り返りの会実施につながった。来年度以降の継続実施について検討したい。

○F委員

思春期の子どもに向き合うための講座(ひばりが丘)について、参加者の声にもあるように、今はなんでもネットで調べて自己解決しようとするが、満たされない思いがあり、対面で実体験を共有したり、教えられたりすることが大切。来年度事業を検討するにあたり、そのあたりに着目すると意外なところに講座のヒントがあるのではないかと。

○事業係長

参加者同士の共有にとどまらず、家族との共有もあり、そのことが担当の考察・課題欄にある土日の開催希望や子育て中の男性にも聞いてほしいという要望につながった。

○B委員

人権講座（保谷駅前）について、すごろくはできあがったのか。完成したとすれば、今後、それをどのように活かしていくのか。

○分館長（保谷駅前）

すごろくはまだ完成していない。これからつくる予定。

○A委員

思春期の子どもに向き合う講座（ひばりが丘）もそうだが、防災講座「No more 後悔！ 被災経験者から学ぶ明日への備え」（保谷駅前）の参加者の評価欄にも「学んだことを自治会有志に報告します」とある。人に知らせたくなる展開があるのはとてもよい。

創作講座「ぬりえで色彩を知ろう」（芝久保）等の報告書を読んで、わざわざカルチャーセンターに行くのではなく、身近で仲間とじっくり行う芸術活動も大事だと思った。

(2) 令和4年度公民館主催事業計画について(資料4)

○A委員

現代社会を考える講座「1950年代から「いま」を考える～歴史に学ぶ現代社会のしくみ2～」(柳沢)について、継続していて充実している。参加者が準備会をしながら継続して発展していくこのような講座を大切にしてほしい。じっくり学ぶことが根付いていく事業が、西東京市のどこかの館で行われてほしい。現代社会を考えるという枠組みは継続してほしい。

○C委員

現代社会を考える講座（柳沢）について、課題もテーマも固い事業だが、参加者が固定せず、新規参加者もいる。継続事業の場合、参加者が固定しがちだが、新しい人を呼び込める取り組みをしているのだと思う。幅広く構造的な部分もとらえながら、自分の問題として取り組めるような講座を丁寧に取り組んでほしい。

サロンコンサート「ホッとする冬のひとときを音楽とともに」（芝久保）について、柳沢の利用者懇談会で早くロビーコンサートを復活させてほしいという声があったが、芝久保の事業は、サロンというのが視聴覚室で自由に出入りする形で行うのか、実施方法について教えてほしい。

○分館長(芝久保)

会場は視聴覚室、定員を設けて事前予約をしたうえで、コロナ対策を行い実施する。

3 報告事項

(1) 行政報告

○公民館長

付帯意見を含めた公民館事業評価表について、11月の教育委員会定例会で報告する。

利用者懇談会について、公運審委員のみなさんが参加してくださったことに感謝する。

私は全館の利用者懇談会に参加したが、館によって違うことがよくわかった。公運審の委員が入ったことで、一方通行ではない有意義な懇談会になったと思う。

(2) 公民館だより編集室報告

●編集室会議は開催されなかったため、報告なし。

(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告

●担当委員より、第1回研修会の準備をしたため、特に報告事項はない旨を報告

4 事務連絡及び情報交換

(1) 学習支援保育について

○公民館長

前回定例会終了後の懇談会で、学習支援保育について貴重なご意見をいただいたことを感謝する。ご意見は分館長会議を経て、6館連絡会議において全職員で共有した。

今年度中に西東京市公民館学習支援保育要綱等の関係する要綱の改正を行い、来年度以降、土・日曜日に学習支援保育が実施できる条件整備を行いたい。

(2) 公民館運営審議会第1回研修会について

- 12月21日(水)19時から、高井委員を講師に研修会を開催する。

(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会第1回研修会について

- 参加した委員より報告。

(4) 令和4年度第7回定例会の開催について

日時：令和4年11月16日(水)午後6時30分

場所：柳沢公民館 視聴覚室

(5) その他